

2017
3
No.144

広報 やまと

阿蘇山麓のまち
山都町
YAMATO-CHO
KUMAMOTO/JPN

やがて春模様

Contents 主な話題

町長退任の挨拶	2~3
山都町町長選挙結果	4
熊本地震復興基金交付金の事前調査について ...	6~7
イベント開催で山都町を支援	10
第8回山都塾	11

今年も厳しい冬の終わりを告げようとしています。
町内のあちこちで梅の花が咲き始めました。

工藤町長 退任のあいさつ

本年3月5日をもちまして、任期満了により山都町長を退任いたします。平成25年に町長に就任して以来、何とか町政を前に進めることができたのも、ひとえに町民の皆様のご支援・ご協力の賜物であります。日頃からのご厚情に心より感謝申し上げます。

昨年は、4月の熊本地震、6月の豪雨災害など終生忘れることのできない特別な年でした。被災した公共施設については、応急本工事に取り組みなど早期の復旧に努めていました。農地等の災害箇所については、復旧工法・発注方法を工夫し、一日も早い復旧を目指しているところです。宅地等の災害箇所についても復興基金などを活用し、被災者の負担を少しでも軽減し、早期に復旧したい考えですが、所管する県の指針が固まるまでに、もう少し時間がかかるようですので、いましばらくお待ちいただきたいと思っております。

私は、当初から「やまトーク」という名を冠して町政座談会を実施してきました。これは、公約としていました「町民の皆様との対話による町づくり」を具現化したもので、広

大な面積を有する山都町のそれぞれの地域課題・生活課題を直接うかがい、その時いただいたご意見を町の施策に反映させることが目的です。皆様のご協力により退任まで継続して実施することができ、その成果としてRKKのデータポンの活用や光通信の基盤整備など施策として取り組むことができました。皆様のご協力にお礼を申し上げます。

山都町の一番の課題は、急激な人口減少です。就任当初から進めている集落営農は、その人口減少対策を念頭に置いたものでもありません。農地を守り、ひいては集落を守るために、是非とも地域で取り組んでいただきたいものですが、その過程で農業機械の共同利用、営農の組織化などを含め、集落で地域の農業の将来を話し合っていたことが、とても重要であると考えています。本町では初めてとなる農事組合法人が、昨年、清和地区高月で設立され、今年、矢部地区の長田と田小野に農事組合法人を立ち上げていただきました。いずれの法人も、小規模経営ながら確実

に体力を付け、徐々に耕作面積等を拡大させ、経営を安定させていく方針です。この手法は、必ずや中山間地集落経営の模範になると期待しています。

また、この町の将来を担う子どもたちが元気に育っていく環境整備に最も力を入れました。出産祝い金の増額、医療費の18歳までの無償化、さらに本年4月に開設する統合保育園に、子育て支援センターと病後児保育室を併設し、福祉サービスを提供するなど、子育て支援策の充実に努めました。

加えて、昨年7月に公設「山都塾」を開講しました。町の子どもたちが、地域の歴史・自然・文化などに興味を持ち、さらに、この町を愛する子らが増えることを願っています。

特に知ってもらいたいのは、この町の基礎がつけられた中世の歴史です。阿蘇社大宮司が武士団の長として活躍していた頃、熊本の平野部に勢力を拡げるにあたり、現在の矢部高校付近に本拠として「浜の館」を設けたことが、この地域一帯の農地の開発や文化の発展などに大きな影響を与えたことです。こうした歴史にみられるように、この町は、豊かな歴史・文化や九州一といわれる自然を有しています。この素晴らしい環境で子ども達が自信と誇りを持って学び育ち、やがて親となり郷土を守っていく姿を思い浮かべます。

本年4月に開館する「山都町文化交流拠点施設」は、この町の風土と成り立ちを説明し、特徴ある素晴らしい文化である八朔祭の大造り物や、清和文楽、蘇陽地区の神楽など豊かな山の都を生み出した「山都の歩み」を紹介いたします。この施設は、先に述べた「山都塾」の講座に十分活用できますし、観光入り込み客の増大にも大きく貢献するものになると思っています。この名のとおり、町の拠点として皆様から愛される施設になることを期待しています。

これらの教育・まちづくりに関する財源は、ふるさと寄付金によりいただいたお金を使用することとしています。平成26年度までは百万円程度で推移していましたが、昨年度から広報の充実やクレジット決済の導入など寄付される方の利便性を向上させたことにより、寄付額は、1億円を超え、本年度は現在高で1億7千万円に達しています。今後も大切な財源になることは間違いありません。

この4年間、町長職を通じ、いろいろな形で「この町を何とかしよう」と努力くださる多くの志高き町民の皆様と出会えたことは、私の宝となりました。町政の推進に対し、ご理解と大きな力添えをいただいたことに改めてお礼を申し上げますと共に、山都町のさらなる発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。退任にあたってのご挨拶といたします。



工藤秀一

原地区へ友愛訪問

3月3日、山都町老人クラブ矢部支部女性部の8名が原地区へ友愛訪問されました。

これは、熊本地震により町内で最も被害の大きかった原地区の皆さんへ何かできることはないかと話し合い、生活必需品を支援できればとなり訪問することになりました。

「熊本地震からやがて一年が経とうとしています。女性部として何か少しでもお見舞いができないかとなり、生活必需品を少しではありますが受け取っていただければ」と女性部長の和田さんは話されました。



生活必需品は20世帯にトイレトーパー、さばやパイナップルの缶詰、砂糖が各種1つずつ、廃油を利用した女性部手作りの石けんが2個ずつ用意されました。

「手作りの石けんは泡立ちもよく女性部の皆さんも愛用しているもので洗濯等に使用していただければ嬉しい」と話されました。

原老人クラブ会長である古閑さんは「今までたくさんの方から支援をいただき大変感謝しています。皆さんの温かい気持ちを受け取りこれからも頑張っていきたい」と感謝を述べられました。



(左) 原老人クラブ古賀会長、(右) 女性部和田部長

山都町の名木【第17回】 もとおみね ぼだいじゅ 元小峰の菩提樹

〔樹高〕約20m 〔幹囲〕約5m
〔樹種〕シナノキ科
〔指定等〕山都町天然記念物(昭和39年6月30日)

菩提樹は、中国中部・南部が原産で、日本には古くから導入され、寺院や神社などに多く植えられています。この「菩提樹」という名称から、仏教における第一の聖樹で釈迦が悟りを開いた地に植えられていた樹を連想されますが、本来の菩提樹は、インド・スリランカ原産であるクワ科のインドボダイジュ(テンジクボダイジュ)という常緑高木で、日本の菩提樹とは異なります。インドから熱帯アジアの地域においては、本来のインドボダイジュが聖樹とされていますが、中国や日本では、インドボダイジュに葉の形が少し似ているシナノキ科の落葉高木を「菩提樹」と命名し、同様に信仰しています。

「元小峰の菩提樹」は、倉岡家の墓地に植えられており、元来3本あったもののうち、現在2本が残っています。この樹は、江戸時代後期の天明年間(1781～1789)頃、小峰村の倉岡庄三郎氏が伊勢参詣の折、京都から苗を持ち帰り植樹されたものと伝わり、樹齢は約230年と推定されます。先祖を大切に思う気持ちが今日まで伝わってくる場所となっています。

〔参考文献〕1996 平井 信二『木の百科一解説編一』朝倉書店
2000 清和村教育委員会『清和村の自然と文化財』



新町長「梅田 穰」氏

2月26日に投開票が行われた山都町長選挙で、新人の梅田穰氏が当選されました。

投票率は、78.24%でした。また、今回は期日前投票の投票者数が3,801人となりました。投票日当日に仕事などで投票できない場合の期日前投票制度が、有権者に広く浸透してきていることがわかります。

任期は、3月6日から4年間

山都町長選挙結果

候補者別得票数(届出順)

4,369票 えとう つよし
当 6,422票 梅田 ゆたか

当日有権者数	13,946人
投票者数	10,911人
投票率	78.24%
有効投票数	10,791票
無効投票数	120票
無効投票率	1.10%

【参考】前回(H25.2.24執行)結果

14,973人(▲1,027人)
12,552人(▲1,641人)
83.83%(▲5.59ポイント)
12,404票(▲1,613票)
148票(▲28票)
1.18%(▲0.08ポイント)

梅田穰氏に当選証書を付与



当選証書を付与された梅田穰氏(左)

2月27日に役場本庁舎において町長選挙の当選証書付与式が行われ、江藤豊選挙管理委員会委員長から、当選人梅田穰氏に当選証書が手渡されました。

江藤委員長は「町政を担う山都町の代表者として、これからの活躍を期待しますとともに、山都町の更なる発展を祈念します。」と言葉を贈りました。

平成28年熊本地震復興基金交付金の事前調査について

熊本県では、平成28年熊本地震からの創造的復興を図るため、昨年12月に熊本地震復興基金（523億円取崩型）を創設し、被災者の負担軽減を図るため、市町村間の不均衡が生じないよう県が統一ルールを定めて配分することとしています。

この程、具体的な事業メニューの詳細が下記のとおり発表され、本町での取りまとめについては、先般、各区長・世話係の皆様へ、該当する事業の事前調査をお願いしたところです。

つきましては、本町の事業要望額を把握する必要がありますので、申請を希望される方は「事前調査票」（区長・世話係へ配布済み）へ該当事項を記入いただきますようお願いいたします。区長・世話係の皆さまにおかれましては、取りまとめのうえ3月31日までに役場本庁、清和支所、蘇陽支所へご提出いただきますようお願い致します。

企画政策課

※交付金の対象となる事業は、**熊本地震及び熊本地震に起因する災害が対象**となります。

また、既に、着工あるいは復旧が完了しているものも対象となります。

※申請時、実績報告時には**施工前、施工中、施工後の写真の添付が必要です。必ず、写真撮影**をお願いします。

※各支援事業の詳しい内容や手続き等については、問い合わせ先にお尋ねください。

※新たな支援メニューが追加された場合は、防災無線、山都町ホームページ等でお知らせします。

平成29年2月21日現在

No.	項目	主体	支援内容	支援対象経費等	問い合わせ先
4	地域コミュニティ施設等再建支援事業	町	被災した地域・集落における地域コミュニティの場として長年利用されてきた施設等の再建に要する経費を支援 次の要件をすべて満たすので、復旧が必要と町が認定する施設等 ①市町村の区域内に存在している施設等 ②専ら当該地域(集落)の住民が利用する施設等 ③専任の施設管理者が常駐せず、専ら当該地域の住民が交代で維持・管理する施設 ④当該地域(集落)の住民が参加する祭り行事などのコミュニティ活動に活用され、今後も引き続き活用されることが確実な施設等	【建替】:本体工事、付帯設備(電気、空調、衛生等)、外溝工事、地盤復旧改良工事、設計監理委託に要する経費 【修繕】:建物本体、付帯設備及び外溝の補修工事、地盤復旧・改良工事及び設計監理委託に要する経費 補助率:支援対象経費の1/2以内 補助上限:1件あたり1,000万円	生涯学習課 (Tel72-0443) 健康福祉課 【慰霊碑に関すること】 (Tel72-1229)
5	自治公民館再建支援事業	町	被災した自治公民館を所有する認可地縁団体、集落又は自治会等に対して、建替及び修繕に要する経費を支援 次の要件をすべて満たすので、復旧が必要と当該地域が属している市町村長が認める施設 ①市町村の区域内に存在している施設 ②専ら当該地域(集落)の住民が利用する施設 ③社会教育法に規定する公民館に類似する施設として、集落又は自治会等で設置し、自主的に管理・運営している施設等 ④社会教育法に規定する公民館の事業に概ね準じた活動に活用され、今後も引き続き活用されることが確実な施設等	【建替】:本体工事、付帯設備工事、外溝工事、地盤復旧工事、設計監理委託費及び建替に必要な解体に要する経費 【修繕】:建物本体、付帯設備及び外溝の補修工事、地盤復旧・改良工事及び設計監理委託費に要する経費 補助率: 認可地縁団体が所有 3/4以内 認可地縁団体以外が所有 1/2以内 ※原形復旧を原則	生涯学習課 中央公民館 (Tel72-0444)
6	消防団詰所等再建支援事業	町	地域消防力の機能回復を促進するため、被災した消防団詰所等のうち、市町村及び市町村以外の民間団体等の所有施設の復旧に要する経費	消防団詰所(消防車両や資機材の収納場所と消防団員の待機場所を併設した施設)及び消防車両格納庫の復旧に要する経費 補助率:対象経費の1/2	総務課 (Tel72-1111)

その他の事業

No.	項目	主体	支援内容	支援対象経費等	問い合わせ先
7	住宅再建支援(二重ローン対策)事業	県	既存の住宅債務と新たな債務を組んで住宅を再建する場合の二重債務(二重ローン)の利子負担を軽減する事業	補助率:10/10、補助上限:50万円	健康福祉課 (Tel72-1229)
8	認可外保育施設利用者支援事業	町	認可外保育施設の保育料の全部又は一部を支援	補助率:住宅が全壊・大規模半壊世帯は全額、半壊世帯は半額を補助	
9	放課後児童クラブ利用者支援事業	町	民営の放課後児童クラブの利用料の全部又は一部を支援	補助率:全壊・大規模半壊世帯は全額免除又は10/10助成 半壊世帯は半額免除又は1/2助成	
10	生活再建住宅支援事業(住宅耐震化支援事業)	県	被災した家屋や耐震性が不足する家屋の耐震化を促進するため、耐震診断費用を支援	・図面なし 本人負担 19,000円 ・図面あり 本人負担 5,500円	建設課 (Tel72-1145)
11	被災生徒授業料等減免補助事業	県	授業料等の減免を行った県内の私立幼稚園を支援(個人を支援するものではありません)	補助率:住宅が全壊・大規模半壊世帯は全額、半壊世帯は半額を補助	学校教育課 (Tel72-0443)

No.	項目	主体	支援内容	支援対象経費等	問い合わせ先
1	被災宅地復旧支援事業	町	早期の宅地復旧と被災者の負担軽減を図り、個人住宅の再建築による生活再建を支援するため、 国庫補助制度に該当しない被災者が行う復旧工事 に対する費用の一部を支援する。 調査設計費も対象 を含む。	【対象】 ・法面、擁壁、地盤の復旧工事 ・地盤改良、住宅基礎の傾斜修復工事 補助率:補助対象工事費から50万円を控除した額に3分の2を乗じた額 限度額:633万3千円	建設課 (Tel72-1145)
2	地域水道施設復旧事業	町	安定した水道水の提供を早急に受けられるようにするため、熊本地震で被害を受けた 組合営(民営)水道施設の災害復旧事業(補助制度なし) に要する経費の一部を支援する	国庫補助の対象とならない組合営(民営)水道施設に係る取水施設、貯水施設、導水施設、浄水施設等を原型復旧するために要する経費 補助率: 公営水道と統合する場合 8/10 統合しない場合 1/2	環境水道課 (Tel72-4002)
3	農家の自力復旧支援	町	被災した農地のうち 国庫補助事業の対象とならないもの について、農家が自ら行う復旧作業や、復旧作業と一体的に行う農地の表土整地及び耕耘等に要する経費(多面的機能支払交付金、中山間地域等直接交付金を活用して復旧した農地を除く)	作業機械借上料、機械オペレータ賃金、材料費、その他必要経費 補助率:1/2以内 補助上限:20万円/箇所 対象者:農地を管理する個人、集落又は自治会	農林振興課 (Tel72-1136)

平成28年度 熊本県農業コンクール

1月26日、第57回を迎えた熊本県農業コンクール大会（県・JAなど農業団体・熊本日日新聞社主催）の表彰式が熊本テルサで行われました。

この大会は、自らの農業経営・技術の改善に積極的に取り組む県内の優秀な農業経営者や集団を表彰すると共に、県民への農業理解を図り、農業・農村の振興に寄与する目的で開催されています。

経営体部門 優良賞 .. 地域貢献賞 ..

山本 寿幸さん、絹子さん（下名連石）

JAかみましき トマト部会



キャベツ栽培を中心とした 土地利用型の農業経営

キャベツ栽培を中心に、山間部と平坦部の農地を効率よく利用した農業に取り組まれている山本さん。家族内で年間計画や経営状況、日々の作業について相談しながら役割分担することが、安定した農業経営に繋がっています。

近年、稲作の収穫の受託や、農業大学生の研修も受け入れていらっしゃるなど、ご家族で地域農業や地域社会への貢献に努める姿も評価され、今回の受賞となりました。



数多くあるトマト産地の中で消費者の方に 選んでいただける産地を目指して

夏秋栽培に適し、高品質・高収量を目指す品種「りんか409」を、102戸の部会員が38ヘクタールの栽培面積で、年間4,000トンを生産しています。

生産力の向上、有利販売を目的とした栽培講習会や販売促進会を定期的に行ない、若手生産者の育成や産地育成を目的とした取り組みも実施されています。

部会員が一丸となって、安心・良質・安定出荷に努めています。



特旨叙位(従六位)受章

故 有働 一人さん(下山)



2月3日、町長から故有働一人さんの奥様に位記が伝達されました。

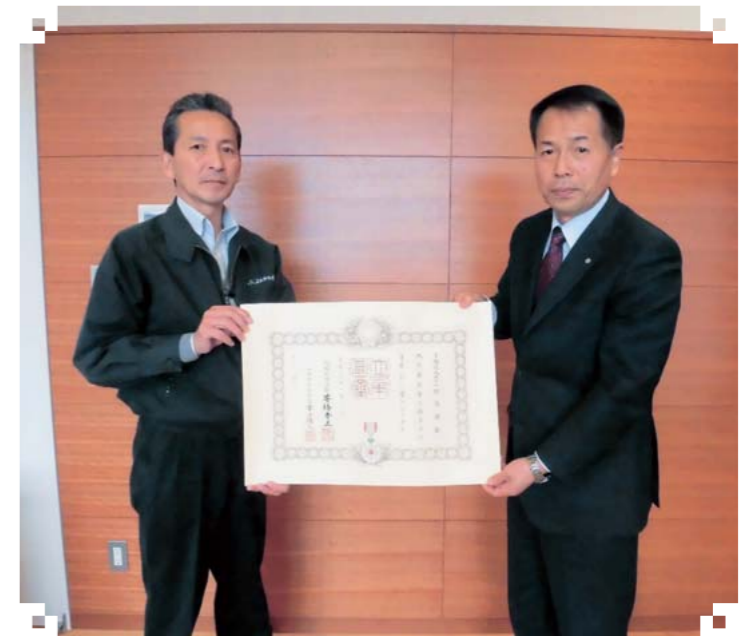
この位記は、長年の地方自治功労者が逝去された際に今上天皇から授与されるもので、有働一人さんは、昭和58年4月に蘇陽町長に初当選以来、平成7年4月まで、通算3期12年に渡り在職され、特産品の開発振興、健康な町づくり宣言を行うなど、福祉の充実と明るく豊かな町づくりに大きく貢献され、平成28年11月に逝去されました。

高齢者叙勲(旭日単光章)受章

那須 典昭さん(鶴ヶ田)

2月8日、町長から那須典昭さんのご息に叙勲が伝達されました。

この叙勲は、長年の地方自治功労に対して今上天皇から授与されるもので、那須さんは、平成4年9月に清和村議会議員に初当選以来、平成16年8月まで、通算3期12年に渡り在職され、経済常任委員会委員長(委員含む)、副議長、議会運営委員会委員長、総務建設常任委員会委員を歴任されるなど、村の進展に大きく貢献されました。



第8回 山都塾

テーマ：「山都町の観光の未来」



2月19日、第8回山都塾が「山都町の観光の未来」をテーマに開かれました。講師は、一般社団法人山都町観光協会長の山下泰雄さん。当日は、町の観光の将来についてのお話や、浜町商店街をご案内いただきながら散策しました。小中学生から大人まで、約40名が楽しく参加しました。

最初に役場本庁多目的ホールにて、座学でのお話を伺いました。町の観光とは何か、また地域での経済やお金の循環の大切さなどについて、とても分かりやすくお教えいただき、参加者は興味津々に聞き入りました。その後浜町商店街へ出かけ、山下会長の独特のユーモア溢れるお話をお聞きしながら、みんなで和気あいあいと歩きました。お話を伺うことで、それぞれのお店の個性や特徴がさらに輝いて見えてくるようでした。

また今回は、会場に戻って質疑応答などの後、平成28年度「山都塾」修了式を執り行いました。塾長である工藤町長からは、「学んだことを胸に、将来地域を誇りに思い語れるようになってほしい」と塾生への熱いエールが送られました。アンケートには「商店街などについて知れてよかった。今後活かしていきたい」等の言葉が寄せられました。天候にも恵まれ、地域の宝物を再発見できた充実した今年度最後の開催となりました。



東京グランメゾン・チャリティカレー ～イベント開催で山都町を支援～ 農産物のブランド化と情報発信に協力

山都町では、米やお茶、キャベツやトマトといった安全安心な農産物の生産とPRを全国展開し、「山都ブランド」の定着と浸透のために、様々な取り組みを行っています。

東京や大阪など大都市の人々にその美味しい食材を実際に食べてもらい、山都町の魅力を知ってもらおうイベントにも取り組んでいます。

「東京グランメゾン・チャリティカレー」は、東日本大震災で被災された東北の皆さんを支援しようということで始まったイベントで、今回で12回を数えます。

今回は、昨年の熊本地震をうけ、熊本にも支援をしていきたいということで企画されました。

東京の有名フレンチレストラン有楽町の「アピシウス」と京橋の「シェ・イノ」で開催されたイベントには、両レストランのファンと支援企画に賛同された参加者の皆さんが早朝から列をつくりました。各店限定600食用意されたカレーは好評で、午後3時には完売しました。

今回の企画は、「アピシウス」の親会社である㈱アベックスの事業統括本部顧問の佐野兼光さん（山



(通潤橋視察)

都町出身)の提案で開催されたものです。支援金の一部を是非、通潤橋や棚田に甚大な被害があった山都町に支援したいとの意向と、せっかくチャリティカレーを作るのであれば、是非、山都町の美味しい農産物を使用してはとの提案があり、食材の提供に協力することになりました。

食材は、食農観光塾の塾生が生産したカラーピーマンや有機野菜を提供し、両店のカレーの材料として使われました。料理長からも高評価をいただき、また、次の機会にも食材として考えたいとのことでした。イベント当日は通潤橋の被災状況のパネル展示や応援はがきのプレゼントも行われました。

～支援金の贈呈式と生産者との交流会開催～

昨年12月11日には、佐野顧問とアピシウスの永井総支配人、シェ・イノの古賀料理長が山都町を訪問し、工藤町長に支援金を贈呈されました。

佐野さんは「常々、愛する故郷山都町のために何か協力できることはないかと考えておりました。今回の熊本地震を受けてその思いを強くし、今回の企画となりましたが、これからも、山都町には美しい自然や美味しい農産物や素晴らしい人材がおられますので、そうした資源を大都市で活かし情報発信していくお手伝いが少しでもできればと思います。」と挨拶されました。



(坂本牧場)

贈呈式後、通潤橋の視察や生産者との意見交換や交流会が行われ、生産者の畑やハウス施設の見学も行われました。

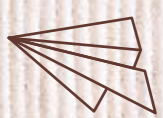
今後は、猪や鹿など有害獣の処理加工施設も完成しますので、処理加工技術の向上に力を入れ、食材として提供できるシステム構築に力を入れていきます。



(贈呈式) 左から 工藤町長、古賀シェフ、永井総支配人、佐野顧問



(中島農園)



まちの話題



矢部高生の投票体験

2月8日、矢部高校で3年生を対象に、町選挙管理委員会主催の出前授業が行われました。これは、選挙権の年齢が18歳に引き下げられていることから現役の高校生にも選挙に興味・関心を持ってもらうと行われたもので、今回で2回目の開催となりました。

講義は、模擬投票の形で町選管職員が演じる架空の候補者2人による演説や事前に配られた架空の公約等を参考に本物の投票箱や記載台を並べた仮想投票所にて、生徒自ら受付・投票・開票まで行いました。高校生からは、有効票と無効票の違いを問う質問などもあり、選挙への関心の高さを伺わせました。

町の選管職員は、「一票はとても大切な権利。決して無駄にせず、自分の意思で決めた候補者に投票してほしい。」と話しました。



おとどけえほん

2月15日、浜町第二保育園で熊本県民テレビアナウンサーの上野聡行さん、今崎宏美さんによる絵本の読み聞かせがありました。これは3月の閉園に伴い、保育園で子どもたちに思い出をいっぱい作ってもらうために保護者会が応募したものです。

上野さんと今崎さんが交互に「はらぺこあおむし」、「へんしんトンネル」、「だるまさんが」など全部で6冊の絵本を読んでもらい子どもたちは終始大喜びの様子で、知っている絵本には身を乗り出してセリフを言う場面も見られました。

浜町第二保育園では子どもたちが豊かな感情を身につけるために一日で朝の会や帰りの会、お昼寝前に毎日約10冊読まれています。



宝くじ助成事業でコミュニティセンターを整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、福良地区の新たなコミュニティの拠点として福良公民館の新築工事が行われました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、財団法人自治総合センターが助成決定を行っています。

この事業により、更なる福良地区のコミュニティ活性化が期待されます。



福良公民館

熊本県高等学校小倉百人一首かるた競技大会

1月28日、熊本西高校で行われた、小倉百人一首かるたの県大会に学校代表として2年生4名、1年生8名で3チームが参加しました。

県大会は、部活で本格的にやっている生徒や競技かるた経験者が参加する「1部」と、それ以外の生徒が参加する「2部」に分かれて行われ、矢部高校の3チームは、2部で参加しました。

残念ながら入賞はなりませんでしたが、1年生にとっては来年につながる経験になったと思います。来年の県大会入賞を目指して頑張ります。



平成28年度交通安全教室記念品贈呈 ～二輪車競技部3年生～

平成28年度交通安全教室の生徒指導者へ、本田技研工業株式会社熊本製作所熊本普及ブロック様から記念品贈呈がありました。生徒指導者（二輪車競技部の3年生5名）

高本君（緑科学科3年、清和中出身）、本田君（緑科学科3年、矢部中出身）、高橋君（緑科学科3年、矢部中出身）、上木君（緑科学科3年、矢部中出身）、坂田君（普通科3年、矢部中出身）



○生徒感想

高橋君（緑科学科3年、矢部中出身）

3年生になってから、本田技研の方たちと原付通学生を対象とした、交通安全教室の生徒指導者として参加しました。座学と実技を指導していく中で、分かりやすく伝えることが難しかったです。また、交通安全教室以外にも二輪車競技部として、原付通学生の模範となるような運転と行動を心掛けてきました。卒業してからも安全運転に心掛けていきたいです。

「巻柿」づくり体験研修 ～食農科学科2年生～

1月24日、上益城農業協同組合巻き柿部会の方々を講師としてお迎えし、巻柿づくり体験研修を行いました。間近で伝統的な技術を見て・学んで・体験することができました。丁寧に教えていただき、巻柿をつくることができました。1つ1つが手作業で、特に稲ワラのヒモを巻いたり結んだりするのが難しく、とても貴重な体験でした。



和光教室受講生募集について

「和光教室」は、「心豊かな生きがいの創造実現」をテーマとし、清和山村基幹集落センターを主会場に実施しています。山都町にお住まいの方であればどなたでも参加できます。多数のご参加をお待ちしています。

- ・開催期間 平成29年4月から平成30年3月まで
毎月1回（主に第3火曜日）
午前10時～午後0時
- ・対象者 山都町民
- ・開催場所 清和山村基幹集落センター
- ・講座内容
 - ① 家庭生活、社会生活などに関する講話
 - ② 映画、芸術鑑賞
 - ③ 1日研修旅行、グラウンドゴルフ
 - ④ 趣味講座 書道部
（月2回 10日、20日午前中）
 - ⑤ 趣味講座 生花部
（月1回和光教室開催日の午後）
 - ⑥ 趣味講座 手芸部
（月1回火または金曜日の午前）
- ・年会費 1,000円
（研修旅行、趣味講座は実費を徴収します）
- ・申し込み 3月31日まで
教育委員会生涯学習課（清和分室）82-3033



手芸部作品



しめ飾りづくり教室



書道部作品

山都町いきいき大学受講生の募集について

「いきいき大学」は、生涯学習の一環として「心の豊かさを求めて」をテーマに開かれている講座です。山都町に在住で60歳以上の方であれば誰でも参加できます。内容など詳しくは以下のとおりです。多数のご参加をお待ちしています。

- ・開催期間 平成29年4月から平成30年3月まで
原則として月1回 午前9時～午後3時
- ・学習場所 山都町中央公民館及び現地
- ・入学資格 山都町在住の60歳以上
- ・入学後、下記の8つの専門課程を選択して学習します。
 - (1) 学生が選択可
 - ① 郷土史研究科…山都町と県内の歴史学習
 - ② 技能科…菊花展に向けての大菊栽培
 - ③ 芸能科…詩吟、日本舞踊
 - ④ 園芸科…山野草、盆栽作り
 - ⑤ 文芸科…作文、短歌（文集「旅路」制作）
 - ⑥ 趣味手芸科…和紙ちぎり絵
 - ⑦ 健康環境科…健康づくり（料理、体操）
 - ⑧ 芸術科…書道（女性学級合同）
 - (2) 行事として、入学式、修学旅行、学習発表会、卒業式・修了式などを行います。
- ・参加費 初回時2,000円（参加費1,500円+傷害保険料500円）
何科でも選択可（科ごとに1,500円必要）
- ・申し込み 3月31日まで
教育委員会 生涯学習課（中央公民館）72-0444



郷土史研究科



技能科

そよかぜ学級受講生の募集について

蘇陽支所を主会場に「そよかぜ学級」を実施します。学級生の皆さんのふれあいが楽しい学級になるよう計画をしています。山都町在住で60歳以上の方であれば誰でも参加できますので、ぜひご参加ください。

- ・開催期間 平成29年5月から12月まで
毎月1回（主に第3水曜日）
午前9時30分から午前11時30分
（内容により日付、時間等変わる場合があります）
- ・対象者 山都町民で60歳以上の方
- ・開催場所 山都町役場蘇陽支所内 営農センター大ホール他
- ・講座内容
 - ① 家庭生活、社会生活、人権などに関する講話
 - ② 映画鑑賞
 - ③ 1日研修旅行
- ・年会費 1,000円（研修旅行は実費を徴収します）
- ・申し込み 4月20日まで
 - ① 蘇陽地区老人クラブに加入の方はクラブを通して申し込んでください。
 - ② 老人クラブに加入されていない方は、教育委員会生涯学習課（中央公民館）72-0444に申し込んでください。



講演会



映画鑑賞会

山都町女性学級生の募集について

「山都町女性学級」は、「手をつなぎ、学ぶ楽しさ、活かす喜び」をテーマに開かれている女性の講座です。山都町に在住の方であれば誰でも参加できます。ともに楽しみながら趣味活動を広げ生活に張り合いを求める学習に多数のご参加をお待ちしています。複数の学級への参加が可能です。

- ・学習期間 平成29年4月から平成30年3月まで
原則として月1回
午前9時30分～午後3時
- ・学習場所 山都町中央公民館及び現地
- ・学習の種類
 - ① 一般教養…絵手紙、書道（いきいき大学合同）、フラワーアレンジ、3B体操など
 - ② 郷土史A…山都町歴史学習（いきいき大学合同）
 - ③ 郷土史B…県内外の歴史探訪
 - ④ 趣味手芸 編み物
 - ⑤ 趣味手芸 つまみ絵、押し絵
 - ⑥ 趣味手芸 三味線
 - ⑦ 自主スポーツ…ビーチバレーなどのスポーツ
- ・参加費 初回時2,000円
（参加費1,500円+傷害保険料500円）
何学級でも選択可
（学級ごとに1,500円必要）
- ・申し込み 3月31日まで
教育委員会 生涯学習課
（中央公民館）72-0444



つまみ絵



編み物



ビーチバレー



絵手紙

●お問い合わせ 本館 73-1616 清和 82-3033 蘇陽 73-2755
●休館日：全館共通（月曜日・月末日・祝日・お盆・年末年始）

図書館情報

— 読書とは
「楽しみ」を見つけることです —

今月のおすすめの本

「ラオスにいったい何があるというんですか?紀行文集」
村上春樹著 文藝春秋

今月のおすすめは、村上春樹氏の紀行文です。熊本地震の前に訪れた、熊本での出来事が記されています。村上さんには、熊本はどのように映ったのでしょうか。二月には待望の新作「騎士団長殺し 第一部・第二部 新潮社」も発表されます。



子ども読書感想文コンクールについてのお知らせ

町内の小学生・中学生を対象に、読書感想文コンクールを平成29年秋ごろに開催致します。
絵本・小説・ノンフィクション・・・いろいろな本を読んで、コンクールに応募しましょう!

★平成29年4月のわくわく号運行予定★



蘇陽地区	
月日	巡回場所・時間
4月12日(水)	菅尾保育園(午前10時15分～) 馬見原公民館(午前11時～) 蘇陽南小学校(午後1時10分～) 馬見原保育園(午後1時50分～) 二瀬本保育園(午後2時45分～) 蘇陽小学童(午後3時30分～)
4月13日(木)	おおのまなび舎CAFÉ(午前10時30分～) ブルーベリーの家(午前11時～) 蘇陽中学校(午後1時～) そよ風の里ほたる(午後2時～) 蘇望苑(午後2時45分～) はあとふる(午後3時30分～) 蘇陽南小学童そよかぜ会(午後4時～)
4月14日(金)	スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 花上多目的集会場(午後0時30分～) 蘇陽小学校(午後1時10分～) 上差尾興和商店(午後1時50分～) 菅尾コミュニティセンター(午後2時30分～) まこと薬局駐車場(午後3時～)

清和地区	
月日	巡回場所・時間
4月18日(火)	小峰保育所(午前10時～) 緑川簡易郵便局(午前10時40分～) 清和支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時10分～) 大川保育園(午後1時30分～) 清和学童(午後3時～)
4月19日(水)	山都消防署(午前10時～) 井無田公民館(午前10時30分～) 井無田診療所横(午前11時～) 原尻公民館(午前11時30分～) 清和小学校(午後1時～) 支援ハウス(午後1時40分～) 市野原(午後2時～)

矢部地区	
月日	巡回場所・時間
4月26日(水)	金内公民館(午前9時45分～) こころ(午前10時30分～) 中島南部体育館横(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時30分～) 大地(午後3時～)
4月27日(木)	御所保育所(午前9時40分～) 稲生野(午前10時15分～) 山風華(午前10時45分～) 山都町役場(午後0時30分～) 矢部小学校(午後1時～) 下馬尾(午後1時30分～) あおぞら(午後2時～) 富士ラーメン(午後2時45分～)
4月28日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑・すみれ(午後2時～)

※図書館利用者カードをお持ちの方は、貸出しに必要ですので必ずお持ちください。
※本をたくさん借りられる方はマイバッグの持参にご協力ください。巡回場所での滞在時間は約30分です。
※貸出期間は1か月です。次に借りたい方がいらっしゃいますので、返却期限での返却にご協力ください。

山都町図書館だより

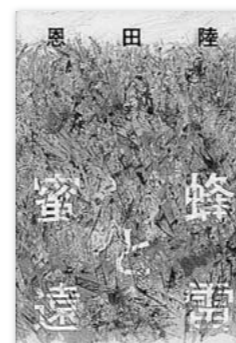
声の灯り
— 114号 —

選書委員推薦本展示のお知らせ

図書館では、「選書委員」の皆様にご推薦いただいた本の展示を行っています。「選書委員」とは、幅広く本を収集し多くの方に利用して頂くために、町内にお住いのさまざまな分野の方に「選書委員」になって頂き、本をご推薦頂く取り組みです。「選書委員」として本をご推薦頂きました皆様には、この場をお借りしてお礼申し上げます。本の展示は、本館・清和分館・蘇陽分館へ巡回展示いたします。お近くの図書館にてぜひご覧ください。



第156回直木賞・芥川賞決定!



直木賞

「蜂蜜と遠雷」
おんだ りく 著
恩田 陸 著
幻冬舎

自身のピアノを持たない少年、母との別れでピアノが弾けなくなった少女・・・さまざまな事情を抱えた人々が、コンクールに挑みます。音楽を描いた著者渾身の青春小説です。



芥川賞

「しんせかい」
やました すみと 著
山下 澄人 著
新潮社

演劇を学ぶため「谷」を訪れた主人公。そこでは、俳優や脚本家志望の様々な人々が共同生活を送っています。やがて訪れる、他者との軌轢や、揺れ動く心情。主人公の選択とは。

受賞作品は各館にございますが、貸出中となっている場合がございます。図書館の本は「予約」をすることができますので、お気軽にスタッフまでお声かけください。

エコクラフト始めませんか?

日常生活に使えるバッグやかごなど、色や編み方が豊富なハンドメイドとして注目されているのが「エコクラフト」です。エコクラフトは、作品作りに特殊な道具を必要とせず、エコクラフト(テープ)とハサミやボンドなどの身近な道具で手軽に始められることも人気の一つです。各館にてエコクラフト本を取り揃えております。マイオリジナルバッグ作りに挑戦してみませんか。





山都警察署・署協議会だより

TEL 72-0110

熊本県警のホームページ
http://www.police.pref.kumamoto.jp/
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

平成 28 年度第 3 回山都警察署協議会開催

1月31日、山都警察署三階会議室において、本年度第3回の警察署協議会を開催しました。会議では、警察署側から、平成29年の熊本県警察の運営方針や「『安全・安心くまもと』実現計画2017」、平成29年第一期速度取締指針等について説明を受けました。

その後、熊本市内にある警備部機動隊に赴き、レスキュー部隊の訓練視察や熊本地震における隊員の活動状況について説明を受けました。



進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

【有害サイトから子供を守りましょう！】

インターネット上には、子どもに有害な情報があふれており、興味本位、安易な気持ちから、子どもがコミュニティサイト（SNS、ゲームサイト等）や無料通話アプリを使って見知らぬ人と知り合い、様々な犯罪に巻き込まれる事件が後を絶ちません。



熊本県少年保護育成条例では、保護者はフィルタリングの利用などにより、少年のインターネット利用の適切な管理に努めることが義務づけられています。子どもをインターネット上の犯罪被害から守り健やかに育てるためにも、フィルタリングを利用するとともに、家族で十分話し合っ、インターネット利用のルールを作りましょう。

フィルタリングを必ず利用しましょう！
従来型の携帯電話は①、スマートフォンは①～③に対応するフィルタリングが必要！

- ① 携帯電話回線による接続
- ② 無線LAN回線による接続
- ③ アプリによる接続

※ スマートフォンの場合は、①、②、③の3つのフィルタリングが必要となります。
※ そのためには、保護者の方が、お子さんのスマートフォンに、直接フィルタリングソフトをダウンロード・インストールする必要があります。携帯電話販売店に確認してください。

フィルタリングとは…

インターネット上の子どもに見せたくない出会い系サイトやアダルトサイトなど、有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないように制限する機能です。

犯罪・交通事故発生状況（山都町）

事件・事故	平成29年1月中
刑法犯	1件（1件）
人身交通事故	2件（1件）

（ ）内は平成28年同時期の発生状況

上益城消防本部
通信指令室から

地域住民の皆様へ

救急要請時の『^{こうとうしどう}口頭指導』について

◎こんなことを行っています！

通信指令室では、救急事案発生時、状況によって現場に居合わせた通報者の方に、私達が電話をとおし指導し処置を行ってもらうことがあります。

これを『^{こうとうしどう}口頭指導』といいます。

（心肺蘇生法・異物除去・止血・熱傷・指趾切断など）



胸の真ん中を強く、速く、絶え間なく・・・

♡心肺蘇生法♡

口頭指導の中でも、一刻を争う処置が心肺蘇生法です。心肺蘇生法の口頭指導を行う上で、特に重要なことは通報者の方の電話機を『ハンズフリー状態』にすることです。

この機能を使うことで両手があき、有効な胸骨圧迫が可能になり、救命率が上がることに繋がります。



※ 機種により異なります

◎ハンズフリーとは

電話機のスピーカーやボタンのボタンを押すことで、耳から電話機を離しても聞き取れる音量で相手方の話声が聞こえ、且つ、こちらからも通話可能状態になる機能です。

『目の前の命を救えるのは そこに居合わせた あなたの勇気ある行動です』



◎ 問い合わせ

（平日）上益城消防本部・警防通信指令課 TEL 096（282）1969

（夜間・休日）上益城消防署 TEL 096（282）1955

災害情報テレガイド TEL 096（281）7100



速度取締り指針（平成29年第一期）

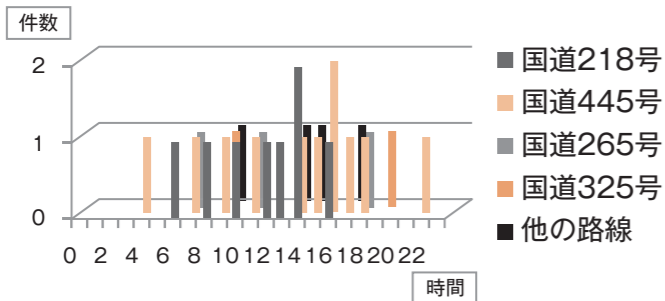
速度取締りの重点

次の路線、時間帯を重点に速度違反の取締り活動を推進する。
ただし、重点以外の路線、時間帯であっても、必要に応じて速度違反の取締りを実施する。

重点路線	重点時間帯	区 間	規制速度
国道 218 号	6:00～21:00	川野～仏原、白小野～南田	50 キロ
国道 445 号	6:00～21:00	北中島～上寺	40 / 50 キロ
国道 265 号	6:00～21:00	菅尾～長谷	50 キロ
国道 325 号	6:00～21:00	東竹原～柳	50 キロ

交通事故実態等の分析結果

人身事故等の発生状況（平成24年～平成28年）



- ◎速度超過が関係する人身事故は、午前4時から午後10時までの間に発生している。
- ◎速度超過が関係する人身事故の約8割が、国道上で発生しており、また、管内の人身事故の発生についても全体の約67%が国道上で発生している。
- ◎死亡事故は平成24年から6件発生しそのうち3件が国道上で発生している。
- ◎平成28年5月発生死亡事故は、速度超過が一因の事故である。

- ◎山都警察署管内は、国道218号、国道445号、国道265号等の幹線道路が東西南北に走っており、総延長距離が長く、直線道路とカーブが交互に繰り返すという道路事情から速度超過が関係する交通事故が多発している。
- また、山都警察署管内は、熊本県と宮崎県とを結ぶ物流や観光の通過地点であるが、「熊本地震」の影響により交通量が増加しており、管轄外居住者による交通事故が多発している。
- ◎平成24年から平成28年までの人身事故172件中、111件（65%）が国道上で発生している。
- ◎平成27年3月に山都町東竹原の国道325号で発生した死亡事故は、速度超過を一因として、ハンドル操作を誤り、対向車線にはみ出し、対向車と衝突した事故である。
- ◎平成28年5月に山都町白小野の国道218号で発生した死亡事故は、速度超過を一因として、左カーブを進行する際、右側のガードレールや電柱に衝突し、水田に転覆した事故である。

取締り要望 ※速度超過や追越しなど無謀運転等の取締り要望等が多数寄せられている。

その他の取締り要点

- 飲酒運転・歩行者妨害・信号無視・一時不停止等、交通事故に直結する違反の取締りを強化し、通行区分（追い越し）違反・携帯電話使用等違反等、その他の違反についても、随時、取締りを実施する。
- シートベルト違反等、被害軽減のための交通違反の取締りも、随時、実施する。
- 管内が広大であることから、交通機動隊との連携による取締りのほか、赤色灯を点灯させた白バイ・パトカーによる街頭活動も、随時、実施する。
- 平成27年3月と平成28年5月に発生した死亡事故は、隣接の警察署に近い場所で発生したことから、隣接警察署と連携した取締りも実施する。

山都警察署

速度超過が関係する人身事故等の発生状況（平成24年～平成28年）



凡 例

- ～重点路線(国道218号)
- ～重点路線(国道445号)
- ～重点路線(国道265号)
- ～重点路線(国道325号)
- ▲～速度超過が関係する人身事故発生箇所 (H24～H28)
- ★～死亡事故発生箇所 (H24～H28)



おしらせ版

募集

平成29年度山都町奨学生募集

山都町に住んでいる方の子どもで向学心に富み、経済的な理由により就学困難な学生・生徒に対し、奨学金を貸与します。

貸与額

短大・大学生等 月額25,000円
高校生等 月額15,000円

提出書類

奨学生申請書
保証書

在学証明書

▽民生委員の意見書

▽平成28年度課税台帳記載事項証明書

(世帯分)

▽納税証明書(世帯分)

申請書は、教育委員会、清和分室または蘇陽支所にあります。

※引き続き貸与を希望される方は、在学証明書の提出をお願いします。

提出期限

4月20日(木)

提出・問い合わせ先
学校教育課(72-0443)



願います。

問い合わせ先

健康福祉課(72-1295)

全国健康保険協会(協会けんぽ)熊本支部の保険料率改定について

平成29年3月分(4月納付分)から協会けんぽの保険料率が改定されます。

※任意継続被保険者の方は、4月分の保険料から改定されます。

保険料率

(現行) 10.10%
(改定後) 10.14%

介護保険料率

(現行) 1.58%
(改定後) 1.65%

問い合わせ先

全国健康保険協会熊本支部
(096-340-0261)

平成29年度宇城圏域手話奉仕員養成事業について

聴覚障がい者の社会参加と自立を促す意思疎通支援を担う人材を養成するための事業を行います。

入門課程

4月6日(木)～8月10日(木)まで
18回36時間

基礎課程

9月7日(木)～平成30年3月29日(木)まで28回56時間

※いずれの日程も毎週木曜日の開催です。

講習時間

午後6時45分～午後8時45分まで
2時間行方

会場

宇城市松橋公民館
(宇城市松橋町松橋564番地)

非常勤職員募集

山都町教育委員会では、非常勤職員を次のとおり募集します。

▽職種・採用予定人員
学校給食調理 4名程度

▽資格
普通自動車免許を有する者

(調理師免許については不問)

採用期間

平成29年4月から平成30年3月まで

勤務時間

週30時間以内

受付期間

3月10日(金)から3月17日(金)まで
申し込み方法

写真を貼った履歴書に必要事項を記入のうえ、山都町教育委員会へ提出してください。調理師免許をお持ちの方は写しを添えて提出してください。

問い合わせ先

学校教育課(72-0443)

相談窓口

年金相談日のお知らせ

4月の年金相談日は次のとおりです。ご希望の方は事前に予約をお願いします。

日時

4月14日(金)
午前10時～午後3時

場所

千寿苑
申込・問い合わせ先
熊本年金事務所

(096-367-2503)
健康福祉課(72-1229)

お知らせ

熊本地震における国民健康保険・後期高齢者医療の一部負担金免除期間延長について

山都町では、これまで熊本地震による被災者に対し、一部負担金の免除期間を平成29年2月28日(火)までとしておりましたが、このたび、平成29年9月30日(土)まで延長することとしました。

国民健康保険

免除対象世帯に対して2月下旬に新たな「一部負担金免除証明書」(有効期間が平成29年9月30日(土))を送付しました。

3月以降、医療機関を受診される場合は新しい「一部負担金免除証明書」をご使用ください。

後期高齢者医療

これまでの「一部負担金免除証明書」(有効期間が平成29年2月28日(火))を平成29年9月30日(土)まで使用できることとされました。

3月以降、医療機関を受診される場合は新しい「一部負担金免除証明書」をご使用ください。

問い合わせ先

健康福祉課(72-1229)

節目人間ドック申込開始

平成29年度の節目人間ドックの申し込みを開始します。

健康福祉課

5月1日(月)～平成30年1月31日(水)まで

▽対象者
平成29年度中に節目年齢になる方(平成30年3月31日時点の満年齢で、20歳から60歳までの5歳刻みの方)

▽申込書配布元・提出先
矢部地区の方
(区長・組長・世話係)

▽清和地区の方
(清和保健センター)

▽蘇陽地区の方
(蘇陽支所健康福祉係)

提出期限

3月22日(水)まで

※申込書は受診されない方も提出をお願いいたします。

問い合わせ先

健康福祉課(72-1295)
清和保健センター(82-2900)
蘇陽支所健康福祉係(83-1111)

矢部地区集団夏健診申込開始

平成29年度の申込みを開始します。

夏健診日程

6月15日(木)～7月3日(月)まで

対象者

特定健康診査以外の検査は、対象年齢であれば加入の医療保険に関係なく受診できます。

特定健康診査の対象者は、山都町国民健康保険の加入者

※ただし、社会保険等被扶養者でも特定健康診査受診券を検査当日持参されれば受診可能です。

※特定健康診査とは、40歳から74歳の基本健康診査のこと

申込書配布元・提出先

区長・組長・世話係まで

提出期限

3月22日(水)まで

※申込書は受診されない方も提出をお

社会教育・体育施設予約についてのお知らせ

～社会教育・体育施設予約について～ 必ずご確認ください。

- 施設の予約は直接窓口(役場本庁3階教育委員会・清和集落センター・蘇陽支所)までお越しください。電話やFAXでの予約はできません。
- 申請は利用日を含む3日前までにお願いします。利用日の属する月の1ヶ月前の5日から申請可能です。(5日が閉庁日の場合は次の開庁日から。)
- 予約後は施設を利用される前までに利用料を納めてください。利用料は前納制です。
- 自己都合によりキャンセルされる場合、利用料は還付できません。(教育委員会が利用許可を取り消した場合や、利用者の責めに帰することができない理由により施設利用できない場合を除く。)

蘇陽の施設予約受付場所について

平成29年度4月から蘇陽の施設予約受付場所が以下のとおり変わります。

- ※受付場所
 - ・山都町立図書館蘇陽分館 [蘇陽支所内] (火～金曜日 10:00～17:15 月末日を除く)
 - ・蘇陽支所地域振興係 (火～金曜日 8:30～10:00、月曜日、月末日、ほか図書館休館日)

施設の空き状況がホームページでわかるようになりました。

山都町ホームページで施設の空き状況を確認できるようになりました。施設を予約する際に活用ください。

※ホームページから施設予約申請はできません。直接窓口にお越しください。

問い合わせ先 生涯学習課 (72-0443)

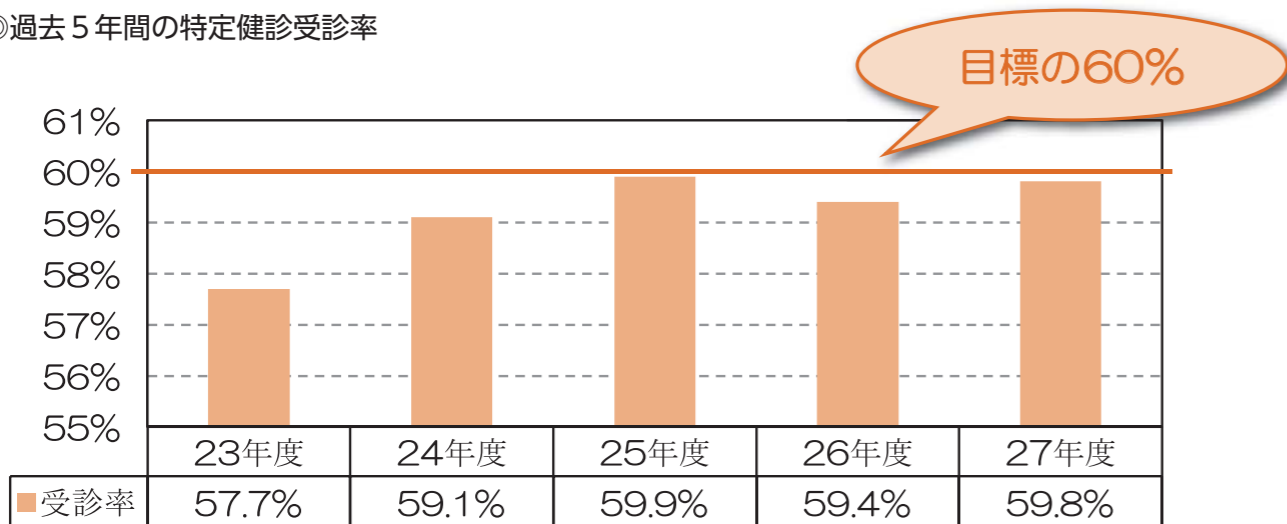
保健センターだより

「特定健診の受診率、目標60%まであと少し！」

平成30年度から保険者努力支援制度が始まります。これは、特定健診の受診率・保健指導の実施率等評価指標に基づき、国からの補助金が交付される制度です（どちらも率が高いと国保財政にメリットがあります）。評価指標は平成30年以前の取り組みが含まれており、当然平成28年度の特定健診受診率も反映されます。評価指標は点数化され、受診率・保健指導率ともに60%以上が加点が最も高くなります。（平成27年度の特定健診受診率は59.8%でした）。

今年も、平成29年度の山都町集団健康診査・節目人間ドックの申込みが始まりました。山都町は20歳になる年から健康診査・節目人間ドックを受診できます。健診は自分のからだの状態を見直す良い機会です。毎年健診を受けている方はもちろん、最近受けてない方も今年こそは受診しましょう。

◎過去5年間の特定健診受診率



◎平成29年度の山都町健康診査予定

健診名称	時期	場所	申込書配布時期
夏健診	6月15日～7月3日	千寿苑	矢部地区:配布中 (締切:3月22日)
秋健診	10月23日～10月31日	蘇陽支所	蘇陽地区:7月頃
	11月1日～11月8日	清和保健センター	清和地区:7月頃
	11月9日、10日	千寿苑	夏健診又は秋健診前に配布される申込書にご記入ください
平成30年2月13日	清和保健センター		
春健診	2月14日	蘇陽支所	
節目人間ドック	5月～平成30年1月	山都町包括医療センターそよう病院 高野病院総合健診センター 日赤熊本健康管理センター 済生会熊本病院健診センター	3月上旬に対象者へ配布 または郵送

障がい者福祉だより

熊本県ハートフルパス制度について ～この場所を、必要としている人がいます～

●熊本県ハートフルパス制度とは

公共施設や店舗などさまざまな施設に設置されている障がい者用駐車場を適正にご利用いただくため、障がいのある方など歩行が困難と認められる方に対して、県内共通の「利用証（ハートフルパス）」を交付します。

●交付対象者

◎身体障がいにより歩行困難な方・・・次の表に該当する方

障がい区分	対象等級	障がい区分	対象等級
視覚障がい	4級以上	ぼうこうまたは直腸の機能障がい	4級以上
聴覚機能障がい	該当なし	小腸機能障がい	4級以上
平衡機能障がい	5級以上	肝臓機能障がい	4級以上
肢体障がい	上肢 2級以上	ヒト免疫不全ウイルスによる 免疫機能障がい	4級以上
	下肢 6級以上		
	体幹 5級以上	音声機能、言語機能障がい	該当なし
心臓機能障がい	4級以上	またはそしゃく機能の障がい	
じん臓機能障がい	4級以上	乳幼児期以前の非進行性の 脳病変による運動機能障がい	上肢機能 2級以上 移動機能 6級以上
呼吸器機能障がい	4級以上		

◎知的障がいにより歩行困難な方・・・療育手帳の障がいの程度欄が「A」の方

◎精神障がいにより歩行困難な方・・・精神障害者保健福祉手帳の等級1級の方

※その他高齢の方、妊産婦の方、けがをされた方なども対象になります。詳しい該当基準はお問い合わせください。

●有効期限

一年以上（交付基準に該当しなくなるまで）

●申請方法

①窓口での申請（受付時間 午前9時～午後5時まで）
次のいずれかの窓口まで必要な書類をお持ちください。

★県庁 健康福祉政策課 福祉のまちづくり室(県庁新館3階) TEL 096-333-2202
★御船保健所 TEL 096-282-0016

②郵送での申請
必要な書類とハートフルパス返送用の切手140円を同封し郵送してください。

★県庁 健康福祉政策課 福祉のまちづくり室 宛
(住所なし 〒862-8570 のみで着きます)

●必要な書類

・申請書
・各種障害者手帳
※代理人の方が申請される場合は、代理人の身分証明書が必要です。

●利用方法

交付されたハートフルパスを車に表示して利用します。

～ 問い合わせ先 ～

健康福祉課 72-1229
清和支所健康福祉係 82-2111
蘇陽支所健康福祉係 83-1111

すくすく育て 



1歳



1歳



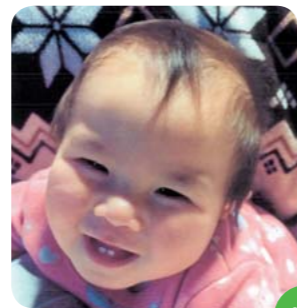
1歳



1歳



1歳



1歳



[Redacted]



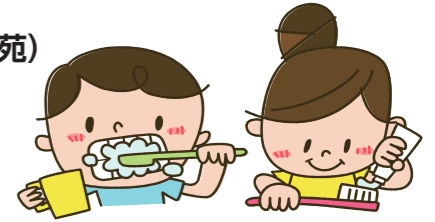
[Redacted]



[Redacted]

ぼく、わたし、
虫歯なかったよ！

平成29年1月12日(千寿苑)
~4歳児歯科健診~



[Redacted]



[Redacted]



[Redacted]



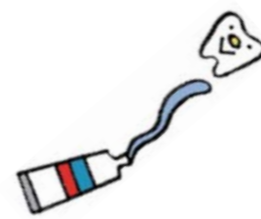
[Redacted]



[Redacted]



[Redacted]



[Redacted]



[Redacted]



[Redacted]



[Redacted]

山都町統合保育所の名称が決定しました。

平成 29 年 4 月から開園します山都町統合保育所の名称を公募したところ、数多くのご応募がありました。

応募いただいた名称の中から山都町統合保育所名称選考委員会の選考結果を基に、下記のとおり決定しました。

- 最優秀賞 「山都みらい保育園」
- 優秀賞 「同和保育園」
- 「矢部保育園」

応募名称の数 88
応募人数 303人



(イメージ図)

平成 29 年 4 月から、保育園に子育て支援センター、病後児保育室を併設した山都町の子育て支援拠点施設となる「山都みらい保育園」が開園します。

最優秀賞、優秀賞に選ばれた名称を応募いただいた方の中から、抽選で記念品をお送りします。多数のご応募ありがとうございました。

松本	山下	矢部地区	荒木	佐藤	清和地区	興梠	栗屋	蘇陽地区
友幸	哲矢	地区	博道	敬二	地区	桃子	誉男	地区
(城平)	(御所)		(鶴ヶ田)	(小中竹)		(今)	(神の前)	
72	76		82	82		83	83	
1	1		1	1		1	1	
0	0		2	2		0	0	
0	5		6	5		5	6	
0	3		8	1		2	9	
1	0		2	9		4	1	

・問い合わせ先
YOU&YOU 事務局 (役場 山の都創造課)
山本・吉田
【専用電話】
090-9565-9589
【専用アドレス】
marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp
【専用アドレス携帯】
you_and_you@docomo.ne.jp



YOU & YOU 通信 vol. 117

YOU&YOU 結婚相談員

今年度も YOU&YOU では結婚相談員を 6 名委嘱しています。活動の中で、「ずっと同じ人が相談員なので、安心して相談ができる」というお声をいただいたそうです。私達 YOU & YOU 一同にとって、とても嬉しいお言葉です。出会う機会がなかなか無いから・・・と思われている方は、「ぜひ相談員にご相談ください。また、会員登録については相談員から登録用紙を渡しますので、ご記入後ポストに投函していただければ、事務局に届いた時点で登録となります。なお、登録用紙は山都町ホームページ、事務局にも備えていますのでご利用ください。」どうぞようか迷っている方、または少しでも興味がある方はお気軽にお声かけください。お待ちしています。(女性の方も大歓迎です)。

だっこ 4月

月	火	水	木	金	土	日
* 子育て支援センター休館日					1 子育て支援センター休館日	2 子育て支援センター休館日
* 図書館休館日						
3 支援センター見学会	4 支援センター見学会	5 支援センター開所日	6	7	8	9
10 小・中・高始業式 矢部高入学式 14:00	11 小学校入学式 10:00 中学校入学式 14:00	12	13 4歳児健診(全域) 13:00千寿苑	14	15 (山都町読書の日・ノーテレビデー)	16
17	18 清和子育てサロン (山都町いい歯の日)	19 (食育の日)	20	21 乳幼児健診(清蘇) 1歳半健診(清蘇) 13:00清和保健センター	22	23
24	25 蘇陽子育てサロン	26 お見知り会 10:30~11:30 支援センター	27	28	29 (昭和の日)	30

子育て支援センターは平成 29 年 4 月から場所が変わります

これまで千寿苑で開設していましたが、平成 29 年 4 月より『山都みらい保育園』内に場所を変えて開設します。また、それに伴い、つどいの広場シャベルは閉所しますが、事業の継続及び改善を図り、山都町の子育て支援のより一層の充実を目指します。

見学会：4月3日(月)・4日(火) 午前10時～午後3時

開始日時：4月5日(水) 午前9時30分

※移転準備のため、3月26日から31日まで
現支援センターはお休みします。

開設場所：山都みらい保育園内(山都町城原162-7)

※支援センター出入口は保育園とは別になります。

電話番号：72-1928

問い合わせ先：健康福祉課(72-1229)



わたしたちの人権

144

誰もが人間として生きていくうえで
 侵すことのできない当然の権利
 これが『人権』です

昨年12月に国会において「部落差別の解消の推進に関する法律」が成立しました。
 これを受け、町もこれまで以上に部落差別の解消に向けた取り組みを推進してまいります。
 今回は、被差別部落がどのようにして作られたのか学んでいきたいと思えます。

被差別部落の形成については、これまで幕府や藩という政治権力が、他の身分と分断して支配するため、政策的に身分を置いたとする、いわゆる「近世政治起源説」が言われてきました。①「幕府や藩は豊臣秀吉が行われていきます。地

域ごとに、村人(百姓)と町人(職人、商人)をまとめてそれぞれ治め、また、村人と町人とは別に身分上きびしく差別されてきた人々も地域ごとにまとめて治めました。」②「被差別部落の人々の多くは、農業を営んで年貢を納めたりしてました。死んだ牛馬の処理や皮革業、細工物などの仕事に従事したり、役人のもとで、犯罪人の逮捕や処刑などの役目を果たす

者、芸能の分野で活躍する者もありました。このように社会の役に立つ仕事をしながらも、これらの人々は百姓や町人よりも別の身分とされ、住む場所や、服装・交際など制限を受けていました。こうした身分制は、原則として代々受け継がれ、互いの身分間で反目させ、厳しい武士支配への不満と抵抗をそらす役割を果たしていたと考えられる。」

被差別部落は、このような歴史的背景と経緯の中で形成されたものでありますが、そのことを根拠として今日の差別を合理化したり、容認したりすることは絶対許されません。

なお今日、近世史の研究がすすみ新たな史実が掘り起こされるなど、被差別部落の起源や形成についても、多面的な歴史的考察が進められています。

■たくましく生きた人々
 江戸時代のなかごろには、農業生産がのびなくなり、人口は増えない傾向が全国的にありました。しかし、被差別部落においては、人口が増えたところが多くありました。これらの人々は、農業だけでは生活が成り立たないために農業以外の皮革、革細工、竹細工、履物(雪駄)製造・販売など多様な仕事を工夫開発しながら経済的な自立をはかり、厳しい差別の中でも、懸命に生活を守りました。また、命を大切に、互いに助け合って暮らす伝統が強かったことも、人口の増加を支えました。

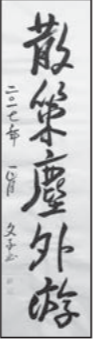
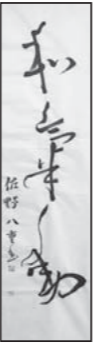
■洪染一揆
 1856(安政3)年、財政的に行き詰まっていた岡山藩は儉約令29条を出しましたが、その最後の5カ条は被差別部落の人々のみを対象とするもので、「衣類は無紋・藍染・洪染のものに限る」「傘や下駄を使つてはならない」「農民に出会ったときは裸足で挨拶せよ」などの厳しいものでした。この儉約令に抗して、53部落1500人の人々が藩の役人に強訴しました。その結果、12人が投獄され、6人が獄死するという大きな犠牲を払いましたが、この差別政策を取りやめさせることができました。

この洪染一揆の闘いに込められた思いは、後の水平運動(※)にも受け継がれました。

※水平社(被差別部落の地位向上と人間の尊厳の確立を目的として結成された組織)を中心として展開された、被差別部落の解放運動

熊本県人権教育研究協議記「21世紀 人権の世紀を担うあなたに」より抜粋

書道 和光教室書道部



季節のうた

馬見原酔山会
 編みかけのショールや母の七七日 高田ゆかり
 パレンタインデー仏壇にチョココレート 岩永 周子
 春一番ブルーシートを吹き飛ばし 嘉島 真司

やまなみの会 「山脈」
 小春日の庭木の手入れ楽しかり 本田 七郎
 庭落葉踏めばガサツとくだけけり 小野 紀子
 小春日に誘はれ市を覗きけり 岩村ヨシ子
 くつわ虫精一杯に鳴き通す晩秋謳歌し生を楽しみ 田代 エミ
 山道に色とりどりの落葉積み弱き足にも落葉踏む音 木下スエオ
 曾孫より卒寿祝いの電話あり片言ことばいじらしきかな 今村 芳子

通潤句会
 人ごとのように傘寿や表を踏む 菅 清次郎
 蛭遊く降り積もりては雪浄土 菊池 成河
 香を追へば梅はつぼつと風の里 西田えい子

清和短歌会
 諸々の師と仰ぎ慕いし君やま、全快祈りつつ静かに春を履蘇 大塚 濃司
 大根とつけ込む塩のさらさらと白くくばれて心地よきかな 藤本 於蓮
 小蜜柑の一つてさへも手に入らず皮ごと食し思ひ出のあり 山本 フサ

交通標語

てをあけて くるまがこないか みぎひだり
 高本 湧斗(矢部高等学校)

もついちど 止まって見よう まがりかど
 高本 湧斗(矢部高等学校)

山都町の人口

(平成 29 年 2 月 28 日現在)

男	7,578人 (-14)
女	8,193人 (-25)
計	15,771人 (-39)
世帯	6,609戸 (0)

※()は前月比
 ※最高齢は106歳(女性2人)
 ※平成29年2月の出生者数 4人
 ※平成29年2月の死亡者数 39人

山都町観光案内所
 ギャラリー喫茶
ルポン ☎72-1054
 (営)9:30~17:30 定休日:毎週水曜日、年末年始
 〒861-3513 熊本県上益城郡山都町下市158

三人展『遊 楽』

出展代表者: 吉川万里 (viento)さん
 期 間: 平成29年3月3日(金)~3月31日(金)
 工芸作家・画家の山都町在住の興野伸夫と、写真家・映像作家の山本武徳、そして演奏家(viento)で筆ペンマン吉川万里の異色の組み合わせでの三人展です。

前号の訂正とお詫び
 2月8日発行第143号の広報やまにおいて誤りがありました。関係各位には大変なご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

○お知らせ版(19ページ) 地籍調査事業について
 (誤)平成29年 矢部地区 城原の一部、畑の一部、城平
 (正)平成29年 矢部地区 城平の一部

○書道(31ページ)
 書道作品の誤掲載のため書道作品の再掲載

○山都町行事予定表(裏表紙)
 (誤)3月9日(木)子育てサロン/千寿苑
 (正)3月9日(木)子育てサロン/蘇陽支所
 (誤)3月10日(金)わらべ唄遊び
 (子育てセミナー)/清和保健センター
 (正)3月10日(金)わらべ唄遊び
 (子育てセミナー)/千寿苑

山都町行事予定表

3月		4月	
9 木	蘇陽地区移動図書 子育てサロン／蘇陽支所	1 土	文化交流拠点施設運用開始
10 金	蘇陽地区移動図書 わらべ唄遊び（子育てセミナー）／つどいの広場シャベル	2 日	瀬戸病院／☎ 75-0111
11 土	町内中学校卒業式／各中学校	3 月	
12 日	伴病院／☎ 72-0029 大型ごみ収集日（矢部地区）／千寿苑	4 火	
13 月		5 水	山都みらい保育園落成式・入園式／山都みらい保育園
14 火	清和地区移動図書 開放子ども会・成人学級合同閉級式／児童館	6 木	
15 水	清和地区移動図書 確定申告・町県民税・国民健康保険税の申告相談（最終日）	7 金	
16 木	みんなで食事づくり／千寿苑 法律相談日／蘇陽支所	8 土	
17 金	乳幼児健診（4ヶ月、7ヶ月、1歳児）／千寿苑	9 日	そよう病院／☎ 83-1122
18 土		10 月	町内小・中学校始業式／各小・中学校
19 日	野田医院／☎ 72-0307 日向往還歴史ウォーク in 山都町／馬見原交流広場	11 火	町内小・中学校入学式／各小・中学校
20 月	春分の日 日向往還歴史ウォーク in 山都町／道の駅通潤橋	12 水	広報やまと発行日 蘇陽地区移動図書
21 火	和光教室閉級式／清和集落センター	13 木	蘇陽地区移動図書 歯科検診（4歳児）／千寿苑
22 水	矢部地区移動図書 子育て教室／千寿苑	14 金	蘇陽地区移動図書 山都町女性学級閉級式／図書館ホール
23 木	町内小学校卒業式 矢部地区移動図書	15 土	
24 金	矢部地区移動図書 馬見原初市／馬見原商店街 町内小・中学校修了式／各小・中学校	16 日	高田整形外科クリニック／☎ 72-1007 復興祈念シンポジウム／熊本市
25 土	馬見原初市／馬見原商店街 浜町第二保育園閉園式／浜町第二保育園	17 月	
26 日	矢部広域病院／☎ 72-1121 浜町保育園閉園式／浜町保育園	18 火	清和地区移動図書 子育てサロン／清和保健センター
27 月	浜町初市&軽トラ市／本さつまや駐車場 浜町初市／新町商店街 西日本文化賞受賞記念講演会／清和文楽館 集合税（町県民税・固定資産税・国民健康保険税）10期口座振替日	19 水	清和地区移動図書
28 火	浜町初市／新町商店街	20 木	法律相談日／千寿苑
29 水		21 金	乳幼児健診（4ヶ月、7ヶ月、1歳児、1歳半児）／清和保健センター
30 木	文化交流拠点施設落成式	22 土	
31 金	集合税（町県民税・固定資産税・国民健康保険税）10期納期限	23 日	坂本クリニック／☎ 72-0210

（審判医）
（お知らせ）
（イベント）
（発行日）



私の一枚



タイトル：初めてのヤマセミ
撮影者：藤本 義也
撮影場所：清和

【コメント】

一番寒い、2月の初めの雪の中、山都町でヤマセミ撮影で興奮しています。

「私の一枚」作品募集

応募方法

フォトサークル山都運営局への写真の持ち込みは山都町内の写真に限定いたします。（内容は何でも結構です。）

タイトル、撮影者、撮影場所、コメントを作成していただきます。

掲載する写真は厳選な審査で決めた写真になります。

なお、発表は掲載をもってかえさせていただきます。

〒 861-3518

熊本県上益城郡山都町浜町 187

TEL：72-3455

フォトサークル山都事務局

（パソコンショップあひる倶楽部）